

臨床研究「Japan Coma Scale の有用性に関する研究」について

水戸医療センター 救命救急センターでは、標題の臨床研究を実施しております。

本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連絡をお願いいたします。本研究の概要は以下のとおりです。

1) 研究期間

倫理審査承認後～令和3年10月末まで

2) 研究の意義・目的・方法

Japan coma scale (JCS)は日本ではよく使用されている、意識の状態を評価するためのスケールです。しかし、科学的にその有用性はまだ確立しているとは言えません。JCSの予後予測因子としての有用性を明らかにすることが本研究の目的です。JCSのツールとしての有用性を確立することは、臨床のみでなく今後の政策決定の上でも必要と考えています。

3) 研究対象・研究に用いる試料・情報の種類

Japan Trauma Data Base, JTDB (<https://www.jicr-jatec.org/traumabank/index.htm>) からデータを抽出して使用します。

収集データは各患者の基本情報(年齢、性別、受傷時/救急外来受診時のバイタルサイン)、意識状態(JCS, GCS)、受傷機転、既往歴、診断名、手術・処置、重症度、意識状態、転帰などのデータを使用します。

4) 外部への試料・情報の提供

予定していません

5) お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

榎本 有希

独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 救急科 非常勤医師

〒311-3117 茨城県東茨城郡茨城町桜の郷 280 TEL: 029-240-7711